

公務員倫理とコンプライアンス研修

対象者：一般職員～中堅職員

I. 研修の目的

職員が、市民全体の奉仕者として、公共の利益のために誠実公正な職務を遂行する際に、欠かせないのが「何のためにその組織が存在し、職員としてどう行動するべきなのか」という倫理観です。研修を通じて、倫理について確認すると同時に、コンプライアンスを遵守することの責務についても理解を深めます。

2. 研修の特徴

研修では、倫理やコンプライアンスに対する基礎理解を深めると共に、「公的機関で倫理違反を問われる不祥事が発生することにより失墜する市民からの信用」について、事例を通じて確認して参ります。さらに最終的に、「自らが意識を向けること」を考えて、習慣化に向けたセルフコミットを行います。

3. 研修内容

	内容
3時間	<p>1. オリエンテーション</p> <p>1) 倫理観とは、 2) 公務員倫理とコンプライアンス 3) 倫理及びコンプライアンス遵守</p> <p>2. それって、倫理違反？コンプライアンス違反？</p> <p>1) 事例を基に、考える倫理違反？コンプライアンス違反？ 2) 事例に対して防止策を考える</p> <p>3. 明日からの取り組み</p> <p>1) 自らが設定するコンプライアンスライン 2) 本日の振り返り 3) セルフコミット</p>

閉講

※ 全項目講義及びワークを交えた形式です。